

# 令和4年度 生コンクリート標準価格表



全生連キャラクター「なまリンちゃん」

官公需適格組合

## 山形中央生コンクリート協同組合

山形中央生コンクリート技術センター

990-0861

山形市江俣3丁目6-25

電話

FAX

023-681-8911

023-684-6816

023-681-8948

023-681-2280

<https://www.yc-namacon.com/>

組合員名

東北カイハツ生コンクリート株式会社

990-2313

山形市大字松原字横手751

電話

023-688-3135

FAX

023-688-3136

山形太平洋生コン株式会社

990-0012

山形市大字釈迦堂字下唐松1431

023-642-6845

023-642-6943

折原アサノコンクリート株式会社

999-3123

上山市美咲町2-1-26

023-672-0931

023-673-3928

株式会社山形生コン

990-2363

山形市大字長谷堂4143-1

023-688-6631

023-688-6645

鹿間生コンクリート株式会社

994-0069

天童市清池東2-10-19

023-655-5211

023-655-5212

東海林建設株式会社 生コン部

994-0054

天童市大字荒谷字下川原2787-1

023-654-4573

023-654-4575

株式会社丸吉奥山組 丸吉レミコン

994-0075

天童市大字蔵増乙1420

023-653-5653

023-653-1512

新寒河江生コンクリート株式会社

991-0041

寒河江市大字寒河江字若神子275

0237-84-4248

0237-86-2785

サガエコンテック株式会社

991-0061

寒河江市中央工業団地7

0237-86-6161

0237-86-6273

第一相互物産株式会社

991-0005

寒河江市字中河原83

0237-84-2151

0237-86-0602

株式会社安藤商店

991-0041

寒河江市大字寒河江字古河江5-1

0237-86-3353

0237-86-0075

※価格は全て本体価格で表示しております。消費税は含まれておりません。

※本表に記載の無い指定事項は、別途協議とさせていただきます。

粗骨材の最大寸法:20ミリ・40ミリ共通

(円/m<sup>3</sup>)

普通 コンクリート 価格	呼び強度	18	21	24	27	30	33	36	40 (39)	42	45
	スランプ										
	12cm以下 〔スライド金額〕	19,500 〔-800〕	19,900 〔-400〕	20,300 〔 0〕	20,700 〔 400〕	21,100 〔 800〕	21,500 〔1,200〕	21,900 〔1,600〕	22,500 〔2,200〕	23,100 〔2,800〕	23,700 〔3,400〕
	15・18cm 〔スライド金額〕	19,900 〔-400〕	20,300 〔ベース〕	20,700 〔 400〕	21,100 〔 800〕	21,500 〔1,200〕	21,900 〔1,600〕	22,300 〔2,000〕	22,900 〔2,600〕	23,500 〔3,200〕	24,100 〔3,800〕
21cm 〔スライド金額〕	20,200 〔-100〕	20,600 〔 300〕	21,000 〔 700〕	21,400 〔1,100〕	21,800 〔1,500〕	22,200 〔1,900〕	22,600 〔2,300〕	23,200 〔2,900〕	23,800 〔3,500〕	24,400 〔4,100〕	

(円/m<sup>3</sup>)

高性能 AE減水剤 使用割増	呼び強度	18	21	24	27	30	33	36	40 (39)	42	45
	スランプ21cm以下	1,500	1,550	1,600	1,650	1,700	1,750	1,800	1,900	2,000	2,250

※フロー管理等の高流動コンクリート、及び高強度コンクリートについては、別途協議願います。

※収縮低減タイプについては別途協議願います。

(円/m<sup>3</sup>)

早強セメント 使用割増	呼び強度	18以下	24以下	30以下	33以下	40以下	45以下
	スランプ						
	12cm以下	1,400	1,700	2,000	2,300	2,600	2,900
15・18cm	1,600	1,900	2,200	2,500	2,800	3,100	

(円/m<sup>3</sup>)

吹付け モルタル 価格	容積比	1:4 (1:4:1)
	種別	
	普通セメント	26,300
早強セメント	28,300	

(円/m<sup>3</sup>)

軽量I種 コンクリート 価格 ※要予約	呼び強度	18	21	24	27	30
	スランプ					
	12cm以下	36,200	36,600	37,000	37,400	37,800
15・18cm	36,600	37,000	37,400	37,800	38,200	

粗骨材の最大寸法:20ミリ・40ミリ共通 (円/m<sup>3</sup>)

舗装用曲げ 価格	スランプ	2.5cm	6.5cm
	強度	工場渡し	現場渡し
	曲げ4.5	21,000	22,300

(円/m<sup>3</sup>)

モルタル 価格	容積比	1:5	1:4	1:3	1:2	1:1
	種別					
	普通セメント	23,800	25,300	26,800	28,300	31,300
早強セメント	25,600	27,300	29,200	31,500	35,900	

(円/m<sup>3</sup>)

豆砂利 コンクリート 価格	呼び強度	18	21
	スランプ		
	12cm以下	22,200	22,600
15・18cm	22,600	23,000	

	項目		工場発・工場帰着	基本料金 (円/回)	加算額(円/m <sup>3</sup> )
	夜間及び 休日納入 割増価格  ※要事前協議	平日	夜間	17:00 ~ 22:00	110,000
深夜			22:00 ~ 05:00	140,000	
早朝			5:00 ~ 07:00	110,000	
夜間連続			17:00 ~ 08:00	180,000	
法定休日 (日曜・祭日)		日中	8:00 ~ 17:00	180,000	
		夜間	17:00 ~ 07:00	200,000	
休日 (第2・第4土曜)		日中	8:00 ~ 17:00	100,000	
		夜間	17:00 ~ 22:00	120,000	
		深夜	22:00 ~ 05:00	150,000	
		早朝	5:00 ~ 07:00	120,000	
	夜間連続	17:00 ~ 08:00	180,000		

粗骨材最大寸法:20ミリ

水セメント比 指定による 呼び強度 対応表	水セ メン ト比	セメント種類		
		高炉B種	普通	早強
65%以下		21	21	21
60%以下		21	24	27
55%以下		24	27	30
50%以下		30	33	33

キャンセル 料金	区分	キャンセル時間	金額(円)
	平日稼働日	前日の15時以降 一現場50m <sup>3</sup> 以上の場合	予定数量×1,000

※気象条件の悪化等は考慮致します ※休日・夜間は別途協議願います

	区分	価格	単位	適用
	その他 割増料金	①小型車割増	3,000	円/台
②小口割増(2.0m <sup>3</sup> 未満)		1,500	円/m <sup>3</sup>	小型車指定無の場合 (2.0m <sup>3</sup> -運搬数量)×1,500円
③水運搬		10,000	円/台	大型車・小型車 (水引取 1,000円/m <sup>3</sup> )
④温水運搬 ※要予約		25,000	円/台	大型車・小型車
⑤冬期割増(12~3月)		300	円/m <sup>3</sup>	生コン製造時にプラントで稼働させるボイラー運転やプラント敷地内の除雪に要する費用
⑥高炉セメント(B種)使用割増		300	円/m <sup>3</sup>	高炉セメント使用の場合
⑦混和剤(材)		別途協議	円/m <sup>3</sup>	膨張材、防水材、防凍剤、流動化剤、その他
⑧特殊コンクリートCfFA使用割増		別途協議	円/m <sup>3</sup>	加熱改質フライアッシュ(CfFA)使用の場合
⑨混和剤(材)投入管理料(工場投入)		500	円/m <sup>3</sup>	荷上げ・投入・攪拌・配合修正含む(材料別途) ※1剤(材)追加する毎に300円追加
⑩攪拌料(現場投入)		100	円/m <sup>3</sup>	投入作業は別途
⑪特殊地域割増		土木関係設計単価	円/m <sup>3</sup>	山形県県土整備部、土木関係設計単価を適用する
⑫距離割増		特殊地域割増に準ずる	円/m <sup>3</sup>	特殊地域割増適用外で同程度の地域
⑬悪路割増		1,000	円/m <sup>3</sup>	悪路、山間、急勾配等の現場
⑭工場渡し		▲ 1,300	円/m <sup>3</sup>	工場引取りの場合
⑮単位量の提示		1,000	円/部	購入者からの要求により計量記録を提出した場合
⑯残コン・戻りコン処理		5,000	円/m <sup>3</sup>	打設終了後、残りコンクリートを持ち帰った場合、又は全量使用されず戻った場合
⑰残コン処理代(1m <sup>3</sup> 未満)		3,000	円/回	打設終了後、1m <sup>3</sup> 未満の残りコンクリートを持ち帰った場合
⑱NEXCO仕様		2,000	円/m <sup>3</sup>	NEXCO仕様による管理負担割増の場合
⑲拘束料		5,000	円/時間・台	希望着時間から60分を経過した場合、60分毎に加算

◆代行試験手数料金（消費税は含まれておりません）

	項目	圧縮強度試験単価	曲げ強度試験単価	単位
試験練り	スランプ・空気量・温度・強度・供試体6本以内 ※実機試験練りは生コン代別途	20,000	40,000	円/配合

	項目	圧縮強度試験単価		曲げ強度試験単価	単位	
		Φ10×20cm	Φ12.5×25cm			
コンクリート試験	スランプ試験	1,000	1,000	1,000	円/回	
	空気量試験	1,000	1,000	1,000	円/回	
	供試体採取：成形・キャッピング・養生（アンボンドキャッピング含む）	1,500	2,000	3,000	円/本	
	運賃	1,000	1,000	1,000	円/回	
	上記試験一式		7,500	9,000	12,000	円/3本(供試体)
			12,000	15,000	21,000	円/6本(供試体)
			16,500	21,000	30,000	円/9本(供試体)
			21,000	27,000	39,000	円/12本(供試体)
			25,500	33,000	48,000	円/15本(供試体)
		30,000	39,000	57,000	円/18本(供試体)	
	受入検査 ※施工者の工事仕様により検査方法を指定する場合（JIS方法検査ロット以外の指定）	10,000	10,000	10,000	円/回	

	項目	圧縮強度試験単価	曲げ強度試験単価	単位
塩分試験	測定器持ち込みの場合	2,000	2,000	円/回
	施工者の測定器を用いる場合 参考：カンタブ11,000円/箱(3本・12パック)	1,000	1,000	円/回
成績表の再発行	一部に付き	500	500	円/回
現場養生	運搬	3,000	3,000	円/回
	封緘養生	500	500	円/本
強度試験	山形中央生コンクリート技術センター	(50N/mm <sup>2</sup> 未満) 1,150	2,100	円/本
単位水量試験	生コン単位水量測定(エアメーター法)	10,000	10,000	円/回

	セメント種類	期間	補正值
予想平均気温による補正值(T)	早強セメント	4/27 ~ 9/24	0
		9/25 ~ 11/14, 3/10 ~ 4/26	3
		11/15 ~ 12/5, 2/19 ~ 3/9	6
		12/6 ~ 2/18	※
	普通セメント	5/5 ~ 9/20	0
		9/21 ~ 10/28, 3/24 ~ 5/4	3
		10/29 ~ 11/27, 2/27 ~ 3/23	6
		11/28 ~ 2/26	※
	高炉B種	5/11 ~ 9/15	0
		9/16 ~ 10/4, 4/15 ~ 5/10	3
		10/5 ~ 10/18, 4/1 ~ 4/14	6
		10/19 ~ 3/31	※

※ 6 + 寒中養生又は積算温度方式  
山形地方気象台観測資料による(1981~2010年)

	セメント種類	気温範囲(°C)	期間	補正值
JASS 5 (2018年改訂) 予想平均気温による構造体強度補正值 (28S91)	早強セメント	5以上	3/8 ~ 7/25 7/26 ~ 8/17(注1) 8/18 ~ 11/15	3
			0以上~5未満	11/16 ~ 12/29 12/30 ~ 1/23(注2) 1/24 ~ 3/7
	普通セメント	8以上	3/23 ~ 7/25 7/26 ~ 8/17(注1) 8/18 ~ 10/30	3
			0以上~8未満	10/31 ~ 12/29 12/30 ~ 1/23(注2) 1/24 ~ 3/22
	高炉B種	13以上	4/14 ~ 7/25 7/26 ~ 8/17(注1) 8/18 ~ 10/7	3
			0以上~13未満	10/8 ~ 12/29 12/30 ~ 1/23(注2) 1/24 ~ 4/13

山形地方気象台観測の1991~2020年の日平均気温による  
(注1) 暑中期間における構造体強度補正值(28S91)は6N/mm<sup>2</sup>とする  
(注2) 通常、打込後28日間の予想平均気温は気象統計資料を基に、外気温の平均値を用いるが、保温養生が計画される場合には、その期間の気温に変えて、保温養生期間に予定する養生温度を用いることができる  
(注) 寒中コンクリート工事(平均気温4°C以下) 12/1 ~ 3/20